

\* 小学校入学前までではなくもっと年齢を上げてほしい。

\* 自治体によって、助成制度が違うというのはおかしい。国が子育て支援の一環としてやってほしい。県からの補助金減額で、市の負担が増え、せつかくできた制度が、続かなくなってしまうのでは？と心配。

\* 他県では、子育ての中の医療費は無料と聞き、長崎は遅れているとがっかりしていました。H19.4～制度が変わり、少し一歩前進と思っていましたが、県からの補助金の減額に又がっかりしました。原爆の費用が～とか聞きますが、国が行う費用では！？子どもは未来をになう宝です。子育てしやすい環境作り→子ども増加につながると願っています。(年金の問題にもつながりますよね。)

\* 福祉医療費受給者証がなくても保険証だけで受給者だと把握出来ませんか？ピンクカードは大きいし、忘れる事があるので、出来れば保険証にシールを貼るなどしていただくと助かります。

\* 小さな子どもと一緒に病院や手続きなど屋外へ出かけるのは荷物も多くとても大変。「現物給付」は手間が無く大変大変助かっているのに中止になるととても残念だし困ります。

\* 地域によって制度がちがうので国全体で全額負担などしてほしい。とくに引っ越しが多いのでどこに行っても使える制度にしてほしい。

\* 少子化時代に補助金をカットするという国の方針は非常に納得がいきません。

\* 必要な時に必要な医療機関に行くことが出来るので非常に助かる少子化の世の中で少しは子どもを育てようという家庭の助けになるのでは、それ以外の方法をとっている所ではまるで医療機関にはかかるなどといわれているようだ。

\* もっと子どもを育てやすい環境や制度を作してほしい。なので、子ども産むとお金がかかると思っている若い子がたくさんまわりにいるのもっときちんと考えてもらいたい。

\* 少子化対策と言われているが、子育て中の親は何かと忙しいので現物給付制度をどこでも平等にうけたいと思う。補助金をカットすることは、少子化対策になっていないと思う。

\* ぜひとも就学後もこの制度を利用できる様にしてもらいたい。お願いします。

\* 医療費助成制度の年齢をもう少し引き上げてほしい。

\* 現物給付制度を実施するのも良いが、先の質問の答えにも書いたように医療費全額助成してもらおうのが理想。子どもが病気をするのは当たり前なのだから…。

\* 医療費は突然いる様になるので現物給付がもっと他の自治体でも広がるといいです。

\* 他県では医療費自己負担がないという県があるので、小学校を卒業するまでは(特に低学年)、病気・けがをしやすいため医療費を助成してほしい。出来れば福岡県のように自己負担をなくしてほしいと思う。

\* 他県では現物給付が多く長崎は遅れていると思っていました。今後、時津、長与なども現物給付にしてほしいと思います。

\* 小学校卒業まで延長してほしい。

\* 他の市では全く負担金がない所もあります。長崎市が「現物給付制度」という私達にとってはとても助かることをしてくれているのにどうして長崎県はそれがダメなこととするのか理解できません。

\* 少子化と言われているのに「補助金」を減額するとは、おかしい話だと思います。これからの子どもたちの為に補助金を使って頂けるなら分かりますが…。これではますます子どもを産む事をためらい少子化が悪化するのではと思います。

\* 以前、1回病院で診てもらい800円以上かかったのに、1週間後先生の指示で様子をみせに行き、治ったので医療費が少額で、あわせて1,600円以下だったため給付されませんでした。2回目は連れて行かなければよかったですと思いました。小さい子どもをもつ親は、とても忙しいので受給者証を忘れたら現物給付をうけられないというのは困ります。私は常に財布に入れていますが、病院側から言ってくれないと出し忘れることもあります。受給者

証の有無ではなく子どもの医療費を平等にしてくれないと少子化は進む一方です。ウチは母子家庭で子どもも私も一度「ガン」に犯されたため定期的に病院に通っています。これ以上の負担は本当に困ります。それに大学病院なので、その時は現物給付が受けられません。

\*少子化に対しては政府も悩んでいるはずなのに、こういう問題からきちんと考えなおしていかないと子どもをうむ親（大人）の考え方はかわらないと思う。

\*出産費を国が全額負担してくれれば子どもが増えていくと思う。現物給付制度はもっと続けてほしい。長崎市だけでなく、県で広めてほしいです。

\*現物給付が始まり、1回の支払いが大幅に下がった事に対しては助かっています。児童扶養手当が、減額なる事について、少し聞いたのですが、あまり納得いきません。

\*助成分を戻してもらう手続きは面倒で手続き漏れが多かったので、現物給付制度は大変助かっています。

\*この制度になりすごく助かっています。しかし、大きな長崎大学病院なども早く現物給付制度にしたほうがみなさん助かると思います。

\*子ども（特に就学前）は、時を選ばず、突然に受診することが多いので、いつでも誰でもが受診しやすいようわかりやすい制度が良い。役所の窓口で頻回に出向くこと程手間を取るものはない。助成制度があっても、手続きがやっかいなら、日々の限られた時間の中であきらめざるを得ない状況もある。

\*子どもは病気をしやすいのに、医療費の助成が少ないと思う。

\*現物給付制度が始まる前は、病み上がりの子どもの連れて支所へ行くのが大変でしたので、今は助かっています。

\*少子化対策には国・県・各自治体が力を入れて取り組むべき。県の財源確保が厳しいのは理解出来るが、それは何も対策を打っていないだけ。削れる所から削るのは、企業におけるリストラと同じ。子育てをする側からすれば、行政は子育てをする親のことはどうでもいいと捉えられてもおかしくない。現在の制度は続けて行くことが行政として当然。

\*とても助かっています。続けてほしいと思います。

\*このまま現物給付制度を続けてもらいたい。できれば、受給者証をカード化してほしい、

\*小学生になってからのの方が大きなケガをするコトが多くなると思います。ケガや病気での病院への通院回数に応じてでも、小・中（高）と助成制度があると助かります。またインフルエンザも地方、病院で費用が異なり、これにも不満を感じるコトがあります。

\*現物給付制度は貧困家庭には不可欠であり、継続を求む。補助金減額は少子化につながり、国としてもマイナス要因。

\*とても助かっているの、これからもがんばって続けてほしいです。

\*6年前、福岡市に住んでいましたが、その時にはすでに福岡市は実施していました。実施していない長崎市にビックリしました。子育てにやさしい福岡市と思っていました。長崎市はまだまだと思っていましたが、やっと同じ土俵に着けたと思っていた所です。

\*風邪やケガ等、子どもは病院へ行く回数が多いので、現在の助成を小学校まで延ばしてもらえたら、もっと良いかと思っています。

\*子育て世帯に優しい制度なので、県の補助金削減はおかしい。子どもを産みにくい育てにくい世の中にしたいのですか？と聞きたいです。

\*“現物給付”は良い制度だが、「小学校入学前」までは、対象にはなっていないはず。 (=期間が短縮されている) このあたりを告知しないでこのアンケートはいかなもののでしょうか？

\*1人が病気になると、他の兄弟にも感染するので、子どもが何人かいると、病院に行く回数も増えるし金額もかかるので、削減すると大変になります。現物給付だと、役所に行く手間もはぶけ楽なので、長与町とかもなれば助かります。(女ノ都病院は、長与町になるので。)

\*ただになってほしい。

\*住まいが長与と隣接しており、長与の病院へ通うことが多いが、受給者証が使えないため、県として対応して欲しい。(長与の病院は子どもが産まれた時からずっと利用している為、市内の病院へ変更したくない。)

\*インフルエンザは任意とはいえ毎年しないと不安だし、皆さんほとんどしている。子どもの数が多いと負担も大きく(特に小学生)インフルエンザについてもっと考えてほしい。

\*以前の制度だと助成申告をしないと助成金を受けられず、申告しなかった人は知らんぷり、公平さがないと思う。現物給付であれば平等に助成してもらえるので子育てをしている方としては手間も省け大変助かる。国としても「子育て支援」を掲げておきながら補助金を減額(現物給付の自治体に対して)する方針とはどうも納得がいかない。国として取り組んで欲しい。



\*乳幼児は病院に通うことが多く、医療費は家計にダイレクトにひびきます。せめて、小学校低学年までは「現物給付制度」を拡げていただくと、ありがたいと思います。国の未来を背負う子ども達なので、県も国も子どもの医療費助成に本腰を入れてもらいたいです。

\*大変助かっています。

\*財政が緊迫する中で、助成金にも所得制限などを設けた方がいいのではないかと思います。

\*自治体により医療費の補助に差が出るのは不公平感がある。国全体として考えて欲しい。

\*子どもの医療費は子どもが多い家庭は負担が重いので小学生まで対象にしてもらえると助かります。

\*市医師会夜間診療・調剤でも利用できるようにしてくれれば利便性が向上する。(これのみ市役所での返戻手続きが必要だが月内に行けない場合もあるので)

\*小さな子どもを連れてわざわざ手続きに行くのは大変だったので、現物給付制度はすごく助かっている。利用者の為になるような制度なのに、なぜ補助金が減額されるのかわからない。むしろ増額すべきだと思う。

\*12才(小学校卒業)まで制度を拡大して欲しい。

\*子どもをもつ親にとっては、とてもとても助かる制度ですから続けていけるよう補助金の削減がなく他で考えていただけたらうれしいのですが、県の財政でやむを得ないのであればしかたないとも思います。以前は仕事をしているとなかなか助成分を戻してもらって手続きに行けず、送付した以外は戻してもらっていないことが多かったのですが、昨年からはとても助かっています。

\*現在の現物給付制度には非常に助かっています。県の財政が厳しいなら仕方ないと思う。

\*公務員なので1回1回申請書を記入していますが、仕事していて忙しい時などは、書くのがおっくうになり提出しないこともしばしばです。利用者にとってよりよい方法を選んでいくことが行政サービスの基本だと思います。

\*入院した時に高額な医療費を支払わなくて済んだので助かりました。県からの補助金が減額された事によって、自己負担金が増額されるのではないかと心配です。

\*将来、長崎県民、日本を支える国民になる子どもに対して、補助金を減額するのはどうかと思います。収入の格差が広がってる今日、親の負担を減らして子育てしやすい環境づくりをしていくことは、市民の義務ではないでしょうか。

\*少子化と景気が悪い現状での医療費助成制度は助かっていますので、今後も継続してもらいたい。長崎県や長崎市は駅再整備や県庁移転などの大規模計画を見直し、県や市の財政状況を考慮して、もっと県民や市民に密接な生活や経済に力を注ぐべきである。

\*長崎全体を子育てしやすい、いい街にするとファミリーが増え、結果、納付される税金がUPし、豊になると思う。今は負担増でも、ぜひ、医療費助成制度の充実に取り組むべきと思う。

\*今まで医療費助成制度があるとすら知らない人もいたので、現物給付になったことでより多くの人が助成を受けられるようになり、よかったですと思います。それに用紙乱入や市役所へ行く面倒な手続きも不要なので助かります。

\*小さい子どもは病気にかかる事が多い、「償還払い制度」では一時的にでも何万円もの医療費を支払わなくてはならない。そのため家計の負担は大きくなっていく。長崎市は「現物給付制度」になった事によって、月最高1,600円を負担するだけで良いのでとても助かっている。この様な良い制度をとっている地域だけがなぜ減額になるのかわからない。「現物給付制度」と「償還払い制度」の違いによって県のメリット・デメリットが何なのか教えてほしい。又、重症の患児が受診、入院する大学病院が「現物給付制度」をとっていないという事は親にとっての医療費の負担は大きいものとする。「現物給付制度」を国が実施する事により経済面も解決し、小さい子どもをもつ親、又子ども達にとっても大きなメリットがあるのではないかと、子どもを育てやすい世の中になるのではないかと考える。

\*長崎市しか実施していないとは知りませんでした。早く他の地域も実施しないとかわいそうです！（そんなひまはない！）。\*現物給付になり本当に助かっています。（非常に待ち望んでいた）ので病気をしない子はいないし、この少子化時代に補助金を減らすとは意味不明。ムダな事に税金を使わず、未来を考える子ども達の為にもっと助成をお願いしたい。

\*現物給付制度になってとても良かったと思います。以前は手続きをする余裕がなく、返金されるべきお金を大部分もらっていませんでした。また手続きに行った時に役所での対応がとても悪く不愉快な思いをしたこともありました。

\*何かとお金がかかる子どもに関わる費用が、少しでも助成してもらえたら少子化にも歯止めがかかるのでは…。

\*現状では県の対応はやむを得ないと思われる。市長に实施方式について決定権があり、さらに県の財源には限度があることを考えると、償還払いの市町で現物給付にすると、少々のことでもすぐ病院にかかり、小児科不足の地域では医師の負担がさらに増加するため、簡単に導入できない事情もある。とは言え子育て支援に力を入れる自治体にペナルティーを課すような今回の対応は大変な違和感を覚える。本来は国として、老人医療と同様不公平のないように取り組むべき問題と思う。

\*基本的には医療費全体が無料になるよう、お金のあるなしで受ける医療が変わらないよう願います。

\*現物給付制度になり大変助かっています。働いていたり、子どもが病気がちだと助成分を戻してもらおう手続きを行うのもとても手間のかかる事です。どうして県は「補助金」を減額するのですか？その事で以前の様なシステムに戻されるととても困ります。2月に3人目出産予定です。安心して子育て出来る様に、今のままをお願いします。その為にも補助金のカットはおかしいと思います。県はもっと他に削減すべきところがあるのではないですかね！！

\*福祉医療費受給者証を忘れたら助成制度を受けられないので少し不便。今年3月で期限が過ぎるので、できることならもっと期間を長くしてほしい。

\*長崎市の現物給付制度大変助かっています。県が補助金を減額する理由が理解できません。もっと子どもを育てやすい環境になるよう福祉の面でもっとがんばってほしいです。

\*「現物給付制度」になって手間がなくなってよかったです、そのために「補助金」がカットされるのだったら、一人一人の手間の方がよかったのかなとも思います。

\*大学病院でも現物給付制度をとってほしいと思います。なぜなら、病院からは、何の説明もありませんでした。今回このアンケートで大学病院は現物給付制度をとっていない事を知りました。

\*現物給付制度になったからといって、病院へ行く回数が増えるとは思わない。子どもが病気すると必ず行くところです。

\*横浜市では5才の誕生日までは、医療費は“全額”市が負担して病院に行く時は、保険証と医療証だけで良くとても助かった。佐世保市は以前の長崎と一緒だった。住んでいる地域で、子どもの医療費負担が、バラバラなのはおかしい。もっと国が補助すべきだと思う。

\*対象年齢の引き上げがされると（アトピー、ぜんそく他）の子どもがいる家庭は助かると思います。

\*県や市によって制度がちがうのにおどろいています。まったくお金を払わなくてもよい県もあると聞きましたが

長崎は0円にはならないのですか？

\*受給者対象年齢を引き上げてほしいです！。薬代を支払いをしなくてよいのが、すごく助かります。

\*面倒な手続きを取らせたり、わかりにくい説明はやめてほしい。

\*もっと早くこの制度があればいいと思ったし、それに小学校（高学年）までであるといいと思います。

\*受給者証をサイフに入るサイズにしてもらいたい。小学校低学年までには何かと病気がちなので受給期間を延ばして欲しい。

\*小学校入学前までしかない「現物給付制度」を小学生までしてほしい。（小学生くらいまでは何かと病気にかかることが多いので）。

\*どうして補助金がカットされるのか理由を知りたい。現物給付の方が手間が省けるからなのでしょうか？

\*補助金カットの方向で医療証の制度の利点が、子どもの健康管理をしっかり親ができる方向に進んでくれたらいいと思います。

\*先天性の病気で月に2～3回大学病院に通院中です。所得の制限で育成医療は利用できず、「現物給付制度」はとても便利な制度なのに大学病院は「償還払い」となり不便です。支払いの金額も負担になります。

\*ぜんそくで病院によく通っているので助かります。もう少し年齢を上げてほしいです。病気の子どもを持った家庭では大変助かっていると思います。特定の病気だけでも年齢を上げるなどもう少し考えて頂きたいです。

\*医院によって現物給付できないのはなぜですか。整形は？診療科によってちがうのでしょうか。小児科や耳鼻科では出しやすいけどなかなか出しにくい所もある。大学病院ではどうなっているのでしょうか。

\*他の府県では小学生中学生の助成もあります。もっと子どもの助成年齢をあげて頂きたいと思います。

\*申告手続きがなくなり、とても便利になった。また、支払金額が最初からわかっているし、薬局でも窓口で支払う必要がないので、以前は市販の薬を買って様子を見ようかな…とも思っていた様な時も、すぐに病院できちんと診てもらおうかと思うようになった。

\*公務員のため、ピンク色の「福祉医療費証」を窓口に出した時とまどわれたことがあります。公務員など関係なく統一して欲しい。

\*少子化防止の為に不働の医療費助成制度を確立してほしい。

\*これらの助成制度のため、行く必要がないと思われる軽い症状の場合でも、病院へ行くことが多くなると予想されるが、その一方で最も危険な子どもも救われている事実もある。行政である以上、底辺といわれる子どもを救う以上、犠牲はやむを得ない。私は補助金減額に反対の立場である。

\*時勢からみても県の対応は理解が得られないと思う。

\*少子化対策を何と思っているのか疑問に思います。私共は学校共済ですので、現物給付制度の対象外です。しかし、長崎市がこのような制度を作ってくれたことに感謝しています。市の努力が伝わってきます。しかしながら県、特に金子知事の発言には憤りを感じます。新幹線もいいですが、もっと足元を見た県政に取り組んで欲しいです。

\*子を持つ親の世帯に良い制度の現物給付が、補助金減額となるのは理不尽だと思います。子どものことを考えてほしいです。

\*今後もそのままつづけて頂きたいと思います。よろしくお願い致します。

\*県全体で現物給付制度を利用できる様にしていきたい。現在は長崎市内に住んでいますが子どもがかかっている病院は市外の為、手続きをしに行っている状態です。県ですべて利用できると助かります。

\*子どもが急に病気になった時に手持ちのお金が少なかったのですが、現物給付で支払う金額が少なかったのでも助かりました。それから「長崎は子育てがしにくい町」だと何度か聞いたことがあります。現物給付になり少し改善されたと思っていたのに補助金を減額することはとても残念です。子どもが病気になった時に安心して病院

へ行けるようにしていただきたいです。

\*現在、現物給付制度ではないのですが、他の地域でも是非このような制度になるといちいち用紙に記入して役所まで持って行かなくてもいいし、1ヵ月分まとめて出さないといけない為、出し忘れてしまったり、出すまでに面倒です。しかしこのような制度を利用すると小さい子どもさんをお持ちの方はすごく助かります。是非この制度が中学生まで利用できるようにしてほしいですね。

\*紙（ピンク）だと破れやすく、持ちあるきづらい。カード（プラスチック）だと助かります。小学生間までしてもらえると助かります。インフルエンザの予防接種でもつかえるようにしてもらいたい。

\*小さい子どもがいると、なかなか役所まで行けないので「現物給付制度」はとても良いと思います。「補助金」の削減はおかしいですね。

\*小学生の3年又は6年生頃までの助成制度を作ってほしいと思います。

\*調剤薬局によっては、毎回「受給者証」の提示を…という所もあり、保険証のように月初め1回提示だったらよいのと思ったことがあります。病気によっては通院を何度も…ということもあるので現物給付制度助かっています。体力がなく病気をしやすい。せめて小学校の低学年まで医療費助成年齢の拡大ができれば…と願っています。

\*補助金カットの詳細を教えてください。どういう部分をカットするのか。

\*もっとわかりやすく、使いやすく、スムーズにして頂きたい。

\*もう少し自己負担の金額を下げてください。

\*長与町に住んでいます。なので、長崎市の「現物給付制度」になったらいいなと思います。どうしても役場に行くのもそうですが、書類を集めて郵送も、働いていたらそのような時間がありません。どうしても申請しにくいのが現状です。

\*就学前の子どもだけではなく、小学生までは、「福祉医療費受給者証」があれば大変助かるのですが…ね。現物給付で自己負担だけを支払うシステムはこれからも続けてほしいです。

\*子どもの医療費は無料にしてほしい。

\*小さな子どもを連れてわざわざ手続きに行かなくてもよくなり、大変助かっています。

\*子育て支援も考えて頂きたい。

\*現物給付制度になったのはとても嬉しいですが、対象が小学校入学前の子どもなのに納得がいきません。小学生になっても病院に通うことが多くあるので、小学生までを対象にしてほしいです。他県では、全額支給されるところもあると聞きますので、長崎もそうになってほしいです。

\*うちの子は喘息の為、定期的に通院しないといけないので「現物給付制度」になって助かっています。ぜひ続けてほしいと思います。

\*子どもが減っていると言われる中でも、子育ての環境や医療費助成がしっかりなされていれば、安心して生活できます。どんどん子どもが増えていくかもしれません。とにかく生活の安心感を望んでいます。

\*現物給付は大変便利で続けてほしいです。

\*我が家は現物給付対象外なので答えに悩むアンケートでした。

\*なぜ、同じ助成金なのに、請求手続きの制度のちがいで補助金がカットされなければいけないのか理解できない。「現物給付制度」になり、問8-(2)の様になったので続けてほしい。制度対象者年齢を引き上げてほしい。

\*子どもを守る制度は必ずいるものです。健全な子育てのためにも補助は不可欠です。高齢者医療ばかりでなく、子どもを支えていく力を弱めてはいけません。

\*子どもが少ない世の中なのに、助けられないのはおかしい。良い制度は続けてほしい。小さいうちは病気でもとても大変です。

\* 現物給付制度はとても良い制度だと思います。わが家では下の子が4月から就学で対象外となり、お世話になるのは3月までですが、もっと早くこの制度があれば、と思います。上の子は現在小6で対象外でしたが、小さい頃から喘息で何度も入院し、毎月通院も欠かさず大変でした。子どもが具合が悪いと、計算してまとめて申請することがなかなかできませんでした。この制度は金銭的な面だけでなく、子育て支援の良い制度だと思います。これからもぜひ続けて欲しいし、全国的にも広まって欲しい。欲を言えば、小学校低学年ぐらいまで対象者が広がると嬉しいですね。行政の負担が増えると思われるかも知れませんが、申請したくてもできなかった多くの人たちの分だと思えば、本当はこれくらいの額が必要だったのだと行政にも理解して欲しい。

\* 上の子3人は市役所まで手続きしに行っていたので、窓口で支払う現物給付はとても良い制度だと思います。子育てにかかる手間を少しでも少なくするようにして欲しいと思います。

\* 仕事をしている私は、福祉医療費受給者証があると手続きがしなくて良いので、助かっています。あまり、病院にはかからない方なんですけど、あるだけで気持ちが楽です（少しのお金で病院に行けるので…）。小学生くらいまでこの制度があると良いですね。

\* 800円（1,600円）を500円くらいにして欲しい。長崎市の現物給付もかなり遅かったけど、長崎県内の他の市町がまだだったとはびっくりです。早くしてあげて下さい。

\* 転勤でいろいろな県に住んできたので、今年から現物給付制度になった時、「やっとなったか…！」というのが実感です。長崎市のみというのは驚きです。医療制度だけでなく、いろいろな面で子育てしにくいことがあります。他県の方策などを研究して頂き、子育てしやすい町になり、繁栄していければと思います。

\* 最近、アレルギー体質の子どもが増え、完治する事ができない病気が増えていると思うので、できれば中学生までは医療費助成制度が適用されれば良いと思うのですが…。

\* 私自身、一日も早く現物給付制度になるよう署名運動等を行ったし、2人目から実施され、最大に評価し、感謝している。\*子ども（大事な未来の宝）に関する補助金等は分け隔てなく、本当は国単位で平等にして頂きたい。少子化対策にもなるし、母親が安心して子どもを育てていける、明るい環境づくりが大事だと実感しています。頑張ってください。

\* 少子化の時代、一生懸命に3人の子どもを育てています。現物給付制度になり、本当に助かっていたので、補助金を減らすなんて考えられません。経済的な理由で子どもを産めない方もたくさんいます。実際、私も4人目を欲しいと思った事がありますが、経済的な理由であきらめました。このままでは少子化はどんどん深刻になるのではないのでしょうか？

\* 申請書の記入や提出が今まで大変だった。もっと早く導入して欲しかった。対象年齢を引き上げて欲しい。ほとんどの市民が助かっているのにペナルティーを課す県の対応はおかしい。市は助成が不要な世帯まで助成することがないような方策を示し、断固抗議すべき。

\* とても良い制度だと思います。年齢が引き上げられればもっと良いのに…と思います。

\* 現物給付制度は利用者にとっても、医療機関にとっても良い制度なのではないかと思います。ただ、利用しやすくなるので、自治体の負担が大きくなるという話も聞いたことがあります。利用者も無駄な受診や薬などを無くす努力が必要だと思います。皆で協力してぜひ続けて欲しいと思います。

\* 「福祉医療費受給者証」を毎回持っていくのは面倒。保険証より大きいので、ケースに入らない。

\* 他県には無い制度なので、手間もなく、非常に良いと思う。

\* 12月に6歳の娘が手術を受けました。良い制度ができたことと安心していたのですが、病院側のミスで全額支払うことに。ミスしたと電話連絡はありましたが、払い戻しはしてくれず、市役所に申請すれば良いぐらいの冷たい態度にガッカリしました。年末で4万円も出ていったので痛かったです。戻ってくるのは2カ月後…。せっかく助かる制度だったのに、腹が立ちました。

\* 集団生活の始まりの幼稚園や保育園に通い出してからが、風邪をひいたり、ケガをしたりすることが多くなるので、この医療費助成制度はものすごく便利で助かります。

\* どうして現物給付だと補助金がカットされるのか、意味が分からない。

\*小学生になってもまだまだよく病院にかかります。年齢制限を挙げて欲しい。できれば小学生の間とか、中学卒業するまでとか…。

\*もっと早くから「現物給付制度」を行って欲しかった。

\*子どもが病院にかかるのに、すごくかかりやすくなりましたので良かったです。

\*子育てしている立場からは、現物給付で助かっている中、補助金カットなど、必要とする分のカットはすごく困る。少子化という割にはなかなか厳しい…。もう少し、子育てしやすい県、町になってくれたらなあ…と常に感じている。

\*全額助成していただけると助かります。

\*長崎市内すべての医療機関で実施されていると思っていて、大学病院にかかることがあり、始めて大学病院では使えないことを知った。高いお金がかかり、困りました。できればすべて統一していただけると助かります。今後も良い方向に進むことを願っています。

\*開始するにあたり、もっと分かりやすい説明が欲しかったです。母子医療手当を受給している世帯は…などというふうに。

\*生後～3歳までは無料にすべき（国が補助）。

\*今後もこのままお願いしたい。

\*このままこの制度を続けて欲しい。

\*小さい時は病院の利用が多いので、とても助かっている。少子化と言われている今、このような制度をもっと増やして、子育てしやすい環境をつくるべき。

\*仕事をしている主婦にとっては、病院に行くだけでも会社に迷惑をかけるのに、助成分を戻してもらおう手続きをしに行くのにまた会社に迷惑がかかってしまう。手続きを何もしないでよいこの制度はとても助かります。ただ大きすぎて、もう少し小さくしてもらえると助かります。できればもっと丈夫に。

\*償還払い制度の頃は書類を何枚も提出し大変でした（仕事をしているので平日に役場に行く時間もありませんでした）。それに比べ現在の制度はとても助かっています。県がなぜ減額するのか、なぜ1億円なのか、県民に納得いく説明をしてもらわなければ困ります。子育てをしやすい環境づくりの手助けをするのが行政の仕事ではないのでしょうか。

\*一部の人だけ現物給付ではないのはおかしい。手続きは今までと変わっていない。

\*そのまま現物給付制度を続けて欲しい。

\*非常に良い制度だと思います。現金が手元になかったりした時も安心して病院に通えます。又、手続き漏れがなくなり助かっています。個人の請求が無くなったので事務方がその分いらなくなり、その分のカットと言うのはわかりませんが、何故およそ1億円カットなのか説明がほしいです。

\*よく病気をする小さな子どものいる家庭にとって医療費助成制度は、とてもありがたく受け止めています。仕事を持つ両親にとって、毎月助成の手続きがとても大変でした。今回、現物給付制度制度になった事でそれがなくなり、とても助かっています。こんな良い制度になったのに、補助金の削減などというのは考え方がちがうような気さえします。少子化社会の中、子どもにかかる部分は削減はしないでほしいと願います。

\*補助金を減らしたら、この制度にした意味がないのでは？

\*以前のように医療機関で記入してもらい、市役所・支所へ提出処理がなくなって助かっています。少子化の今は医療費受給の年齢を上げてよいと思う。

\*就学前までではなく、小学6年生まで助成できるようにしてほしいです。

\*少子化対策としても、このような制度はこれからも続けていってほしい。補助金も削減すべきではない。

\*現物給付になり、手続きが楽になりました。できれば他県のように自己負担がなしで出来ると助かります。子育てしやすい環境だと子どもの数も増えるのに…と思います（医療費助成だけでなく）。

\*インフルエンザ予防接種の補助を2回接種が必要な年齢までは補助してほしい。学童期は流行を防ぐため、7千円近くかけて接種する人が多いけど負担が重い。現物給付については特に何も思うところはない。郵送にかかる費用を市に負担してもらえらるなら、以前の申告制でも別に構わない。

\*夜間や休日でも体調の不安を感じたら、支払いを気にする事なく気軽に病院へ行けるので、体調を悪化させる事が無いと思うので大変良いと思います。

\*安心して子育てができる環境のひとつとして、とても大事なことです。最終的には国全体でこの制度が利用できるといいですね。福祉や教育の面で日本は後進国ですよ。先にいく諸外国のよい制度をどんどん取り入れていくべきでは？！

\*子どもを産む人が少なくなってきたので、このような制度を増やしてもらい、子育てしやすい環境をもっとたくさん作ってほしいと思います。

\*少子化問題の1つとして、子育てにかかるお金も重要なことだと思います。今の制度でも十分助かりますが、減額よりも増額を希望したいです。

\*小さい時は病気やケガなどよくします。補助金の減額はおかしいと思います。減らすところは他であるのではないのでしょうか。医療費助成制度はとても助かっています。

\*子どもさんが多い家庭には、とても助かる制度だと思うので、続けられるものなら続けて欲しいと思う。

\*3才まではよく病気になるので、もう少し制度の助成金を負担してほしい。

\*「現物給付制度」には賛成です。しかし、少子化に歯止めといいながら「補助金」の削減は、今後子どもを育てていくのには益々きびしく感じられます。

\*子どもを育てている人の大変さを県は分かっていないのかと、1億円カットという事を聞いて腹ただしく思います。何とかして続けて頂きたいと思っています。

\*いちばん病院に行く時期にこういう制度を利用して助かっています。お金がないと病院につれて行くこともできないので、薬代がかからないと助かります。ずっと続けてほしいです。

\*正直なところ家計が苦しい時は通院回数を控えたりもしていました。現物給付制度はたいへんありがたいと思っています。

\*長崎市は子育て支援や医療費助成制度にも力が入っていて助かります。

\*ピンクの用紙がありません。再発行はどうしたら良いのでしょうか…。

\*子どもの微妙な変化でも心配になる親としては、気兼ねなく受診できるこの制度はありがたいものです。医療面で長崎市は充実しているという風に感じるので、住んで良かったと思っています。この制度はずっと続けてほしいです。

\*小学校入学前までが助成制度の対象者となっておりますが、もっと長くできれば小学生も助成して欲しいと思います。

\*県は少子化対策に本気で取り組むのであれば、この制度は県内全域で実施するべきで、補助金カットなどという事は非常に理解し難いです。

\*小学校を卒業するまで対象年齢をあげてほしい。

\*子どもを産みやすく育てやすくする為には、大変必要なことであり減額ということは大変おかしと思う。

\*バタバタしていると、つい手続きを忘れてしまうことがあったし、急に熱を出しても（子どもが）お金の心配をせず、病院にかかれる様になってとても助かっています。今後もずっと続けて欲しいです。

\*少子化問題が大きな社会問題となっている中で、非常に評価しています。もっと子育てしやすい社会を望みます。

### 3児の母より

\*小学低学年までは病院へかかる事が多いので、医療費助成制度をのばしてほしい。

\*医療費の助成は長続きをする、しないにかかわらず、対象者は全て給付金を受けるのが当然のことではないでしょうか。「償還払い」ではもらえずに、または制度を知らずに損している方がいると思います。「現物給付」で給付が増えているのなら、それだけの人が今まで手続きをせずに損していたことにならないでしょうか。当然のことに対しての「補助金」削減は理解できず、反対です。

\*この制度になり、本当に助かっています。補助金のカット（削減）は非常におかしいと思います。

\*子育て支援に力をいれているなら、今後もこのような制度を多くとりいれて、子どもを育てやすい環境を整えて下さい。お願いします。

\*母子家庭だから、という理由で保育料が無料になるというのはやりすぎではないですか？両親揃っていても、母子家庭より収入が低いところもあるのに…。生活保護をもらうためにこれ以上働かない、という声を聞き、不平等に頭にきます!!

\*他の県では、医療費県や市が全額負担しているところが多い。小さい子どもはよく病院にかかるので、長崎市も取り入れて欲しい。国で統一してほしい。

\*現物給付制度になるのが大変遅いです。

\*「現物給付制度」はとてもいいと思います。子育てしやすい社会を目指すのであれば、子どもがいる家庭の立場で物事を考え、いろんな対策を考えていってもらえれば、と思います。

\*子どもが小さい時は病院に連れて行くことが多く、この制度ができ、助かっております。子どもを育てていく中で、少しずつ良い環境や制度を作って頂きたいと思っております。

\*子どもが小学校前まではよく病気をするので、今の制度に変わって助かっています。前まではピンクの用紙に1枚1枚書いて大変でした。これが2人分ともなるとなおさら…。今のままの制度を変えてほしくはありません。

\*長崎大学病院の受診はこの制度が利用できないので、ぜひ利用できるようにしてほしい。

\*長崎市の医療費を全額助成して欲しい。

\*長崎市の医療費を全額助成して欲しいです。

\*確かに医療費というのは高くつきますから、今の制度でかなり助かっています。しかし、子どもというのは集団生活になれば色々な病気をします。問4でも答えたように、小学生まではたくさん感染したりするので、自己管理がなかなか出来ない間は、助成制度があれば助かるのですが…。また、子どもの多い世帯についてももう少し何かないものでしょうか？しかし以前に比べ、本当に助かっています。以前はお金がないと連れて行けなかったもので…。

\*「現物給付制度」が小学校入学前までと決まっているので、4月生まれと3月生まれに適応の差が1年あるのがおかしいと思っています。3月生まれの子（生まれ月が後の子）が損しているように感じます。

\*このような活動をして頂きありがたく思っています。私なんかは車の免許を持っていないので、夜間医療センターへ行く場合の交通費の面から考えなければいけないと思います。救急車なら市が支払う訳ですので、その面で幼児の急変時の交通費等は無理でしょうね…。

\*「医療費助成制度」の引き上げをしてほしい（現、小学校入学前までなのを小学校低学年までぐらいに引き上げてほしい）病気を持っていないが、病院を受診することがよくあるので。

\*助かっています。継続されることを希望します。